

何ができるか考えよう！ 親子で学ぶ 食と暮らしの安全



平成28年夏号



消費者庁
みなさんに「暮らしのなかにこんなトラブルがありました。気をつけてください」と伝えたり、よくないものを売っている会社には、「トラブルをなくすようにしてください」と注意や命令を出したり、みんなが安心してものを買って、安全に使用して、安心して暮らせるように働くのが消費者庁です。

食品安全委員会
わたしたちは、毎日、食べものを食べて生活しています。その食べもののなかに、体にとって有害なものが含まれていたら、安心して食事ができません。そこで、わたしたちの健康を守るために、さまざまなものを科学的に調べ、食べても安全かどうか評価するのが食品安全委員会です。



みんなが安全に食べて暮らしていくために 国の4つの役所が何をやっているのか知ってね



厚生労働省
みんなの生活をよりよくするために、いろいろな仕事をしています。食品の安全をたしかめたり、病気を予防したり、働きたい人に仕事を紹介したり、働く人が安全で快適に働ける環境をつくる仕事や、お年寄りや体の不自由な人のために働くのが厚生労働省です。

農林水産省
みんなが生きていくために、ぜったいに必要なものが「食べもの」。安心してちゃんと食べていけるように、それを生み出す地域や、農業・林業・水産業・食品産業が、ずっと元気でいられることが大切です。それを支えるのが農林水産省です。

ブースの紹介

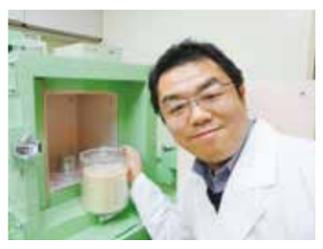
**何ができるか考えよう！
親子で学ぶ、食と暮らしの安全**
みんなの生活にかかわる食の安全や暮らしの安全について、一緒に学び、自分でできること、気をつけることを考えてみませんか？
自由研究に役立つミニセミナーに参加しよう！
消費者庁の「子どもを事故から守る！プロジェクト」シンボルキャラクター、「アブナイカモ」と記念撮影も！

ミニセミナーについて
消費者庁「Q&A で学ぼう！食品中の放射性物質」、消費者庁「身の回りの事故を防ごう！」、消費者庁「教えてね、アブナイカモ〜クイズで学ぼう！子どもの安全〜」、内閣府食品安全委員会「食品の安全について学ぼう」、厚生労働省「きみの手洗い大丈夫？」、農林水産省「たのしい食生活を送るために〜食中毒を防ごう〜」といった充実のセミナーを実施します。

※スケジュール・セミナーテーマは変更になる場合もあります。ご了承ください。

ステージプログラム

**知ろう！考えよう！
親子で学ぶ、食品中の放射性物質**
小学生やその保護者の皆さんに、放射線の基礎から、食品中の放射性物質への対策や現状について、わかりやすく説明します。この機会に日頃の疑問や不安を質問しましょう。



講師
東京大学大学院
総合文化研究科
広域科学専攻
環境分析化学研究室
しょうずがわ かつみ
小豆川 勝見さん

スケジュール
夏休み2016
宿題・自由研究大作戦
・東京会場 7月23日(土)14:00～
・仙台会場 7月30日(土)13:00～
・大阪会場 8月6日(土)14:00～
朝小サマースクール2016
・東京会場 8月28日(日)12:45～/14:40～

※スケジュールは変更になる場合もあります。ご了承ください。